

[令和7年度事務事業]

I. 基本情報							
事業の位置付け							
1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連 寄与 する KPI	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
		有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進		
寄与 する KPI		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画			堺観光戦略、堺・世界遺産魅力創造ロードマップ			
3	事業開始年度			令和 7 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 12 年度	
4	実施根拠			—			
事業の概要							
5	事業の実施主体			本庁、民間企業			
6	事業の対象			国内外の観光客、堺市民	対象数	単位	
					—	—	
7	事業の目的			上空から百舌鳥古墳群や堺の街並みを眺望できるガス気球を運行することで、百舌鳥・古市古墳群の歴史的な価値や雄大ななどの魅力を伝え、世界遺産の保全と未来への継承につなげる。			
8	事業内容			・古墳群を次世代に継承するため、子どもたちに気球への搭乗体験の機会を提供			
	※国・府の基準より上回って実施した内容			—			
9	主な支出先			ガス気球運営事業者			
10	公民連携・協働事業			—			

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標	単位	実績		目標	目標	
	重点エリア（世界遺産エリア、環濠エリア、堺東エリア、堺ベイエリア）	万人	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度	
			目標値	—	—	936	1,200
			実績値	848	890		
	達成率	—	—				
当該指標を選定した理由		堺の魅力発信や誘客プロモーションを通じて観光客数が増加することは本事業の目的に寄与すると考えられるため。また、堺市基本計画及び堺観光戦略の期間が満了し、新たな計画等が策定されるため、KPIと本事業の成果指標を合わせるもの。					
目標値の設定根拠・算出方法		携帯電話事業者の位置情報ビッグデータに基づく全人口推計（拡大推計）					
12	活動指標	単位	実績		目標		
	こども気球体験利用者数	人	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			目標値	—	1,500		3,000
			実績値	—	783		
	達成率	—	52%				
当該指標を選定した理由		こども気球体験事業の利用者が増加することで、古墳群の価値理解を深めることに寄与と考えられるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		利用者実績を踏まえた数値設定					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	ガス気球運行事業（観光推進課）	事業番号	008-099
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業内訳	項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	0	0	39,181	101,594	38,710
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（寄附金等）	0	0	39,181	101,594	38,710
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
14	人件費（b）	16,200	16,200	16,800	16,800	17,400
15	年間経費（c）=(a)+(b)	16,200	16,200	55,981	118,394	56,110

事業費の内訳

（単位：千円）

事業内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	こども気球体験事業負担金	R7	決算	862	0		R7	決算		
		R8	予算	21,101	0		R8	予算		
	世界遺産保全活用推進基金積立金（観光）	R7	決算	100,732	0		R7	決算		
		R8	予算	17,609	0		R8	予算		
		R7	決算				R7	決算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	決算				R7	決算		
		R8	予算				R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

事業内訳	区分	単位	令和6年度	令和7年度
17	① こども気球体験事業利用者数	人	—	783
	② 上記①にかかる年間経費	千円	0	862
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	—	1,101
算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	こども気球体験事業に係る費用はガス気球事業者と折半であり、また実際に利用した方の分のみ負担していることから費用対効果は高いと考える。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和7年10月4日からガス気球が運行開始し、令和8年3月末時点の搭乗者数は想定どおりであり、大仙公園エリア（令和8年度以降の呼称は世界遺産エリア）への来訪者数の増加に繋がり、堺市基本計画2025のKPIに寄与した。
----	---